



笑う門には福来たる

〔表紙説明15頁〕

02 新年のご挨拶

04 特集 須知高校創立70周年

08 まちの動き・人の動き

10 くらしのガイド

11 いきいき健康術

12 まちの話題

14 認知症等徘徊SOSネットワーク

16 まちの元気人



町民が

主役の一年に 太田昇

町民の皆様には、輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。初空を仰ぎ、京丹波町のさらなる発展のため、全力で取り組む決意を新たにしたいとご存じます。

私のまちづくりの基本理念は、助け合いと活力のある「健康の里づくり」です。何よりも大切なことは、町民一人ひとりの健康を守ることです。心身ともに健康な状態である「健康」に加え、仕事や家庭において自身の時間のバランスが取れ、生活を維持するため必要な環境が整っている状態であ

る「生活面での健康」、そして、他人に必要とされ、何らかの役割や生きがいを持ち、社会の中に居場所があると感じられる「社会的な健康」、この三つの「健康」が揃った状態を実感いただける京丹波町にしたいと存じます。さらに、町行財政自体においても公平・公正かつ健全で「健康」な状態にし、町民の皆様の「健康」を町行財政の「健康」が支えることで、安心して、いつまでも幸せに暮らしていただける、そんな施策を進めてまいります。

本町は、恒久不変の交通の要衝であり、自然に恵まれた歴史と文化が

宿る町です。ふるさとを活力と魅力にあふれるまちとして、次世代にしっかりと引き継いでいくことが、今を生きる私たちに課せられた使命であると考えております。先人の皆様が築き残してくれた素晴らしい農林産物をはじめ、独自の歴史・文化を継承し、子々孫々にわたって住んで良かったと思っていただけ、心身ともに健全で健康なまちを目指し、渾身の努力を傾注してまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年は、町民一人ひとりが主役になっていただく大切な一年になると考えております。「みんながやる」、オール京丹波町体制で大きな力を生み出し、誇りと自身に満ちた新しい京丹波町を創り上げていきたいと思います。

皆様には輝かしい希望に満ちた新春を迎えられましたことに謹んでお祝い申し上げます。

昨年の町議会議員一般選挙におきまして、新任5名を含む16名の議員が選出され、不肖私が京丹波町議会会長の重責を担うことになりました。微力ではありますが、新たな決意を持って議会の活性化を図り、さらなる住民全体の福祉向上、地域社会の活力ある発展、町民に開かれた議会を目指し、議員一同力を合わせて取り組んでまいりますので、ご支援賜りますようよろしくお願い

申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと北朝鮮の核実験や、世界各地で凄惨なテロが繰り返され、世界平和や我が国に大きな脅威をもたらしています。本町におきましては、1月の大雪や10月の台風21号により、住宅や農林業に深刻な被害を受けたものの、災害復旧も早期に進み、12月には日本三大農業教育発祥地としての伝統を守り、その歴史を刻まれてきた京都府立須知高等学校の創立70周年記念式典が関係皆様のご尽力により

盛大に挙行されました。これから、丹波高原の豊かな自然に恵まれた環境を活かしつつ、さらなる教育環境の整備充実を図っていただき、わがまち唯一の高等教育機関として、地域とともに維持発展いただきますよう心から念願するものでございます。

今後につきましても、町民の皆様方からいただきました大切な思いを、一人ひとりの議員が忘れることなく、地方自治の本旨であります住民の福祉の増進を図るため、二元代表制の一翼としての役割とその重要な責務を認識し、合議制の議決機関として、町行財政運営の監視機能及び自らの政策立案機能をより高め、町民の皆様にとりまして、実り多い一年でありますよう心からお祈り申し上げます。

町民に開かれた議会を 目指して 篠塚信太郎



2017年 京丹波町の足あと

- 1月
 - ▼1月の積雪量としては観測史上6番目の大雪。2市1町合同で京都府へ雪害復旧支援の要望書提出。
- 2月
 - ▼京丹波町ホストタウン構想推進協議会発足(22日)
- 3月
 - ▼第2次京丹波町総合計画策定(22日)
- 4月
 - ▼地域熱供給施設と(特養)長老苑の入浴施設竣工式(28日)
- 4月
 - ▼JR和知駅の駅舎を改装オープン
 - ▼旧和知第二小学校跡に屋内多目的広場「わち夢広場」オープン(14日)
 - ▼京丹波町力又ー協会設立(20日)
 - ▼道の駅「瑞穂の里さらびぎ」のトイレ棟など改装・竣工(22日)
 - ▼「あつたらいいな！こんな食べ物」コンテスト最優秀作品を発売(下旬)
- 5月
 - ▼アグリパークわち開園10周年記念行事(21日)
- 6月
 - ▼京丹波町口ケーションオフィス発足(1日)
- 7月
 - ▼中高生が九州北部豪雨災害への義援金活動を実施(中旬)
- 8月
 - ▼環境教育プラットフォーム発足
- 9月
 - ▼篠原の芝生広場で「芝生の映画祭」開催(30日)
- 10月
 - ▼超大型台風21号の被害発生
- 11月
 - ▼任期満了による京丹波町長及び京丹波町議会議員一般選挙(5日)
 - ▼太田昇町長初登庁(20日)
 - ▼町議会臨時会で新たな議会構成決定(24日)
- 12月
 - ▼府立須知高校創立70周年記念式典(9日)
 - ▼町子ども子育て審議会が認定子ども園開設に係る審議結果を答申(26日)

歴代卒業生など学び舎に集う

京都府立須知高等学校の創立70周年記念式典が12月9日、同高第一体育館で行われ、全校生徒をはじめ歴代の学校関係者、府内小中学校関係者や議会議員など約420人が出席。述べ1万3千人の若者を送り出してきた歴史を振り返り、次代を担う人材育成の拠点として、一層の教育体制の充実・発展を決意しました。

式典は、平田茂校長の式辞に続いて、記念式典実行委員会の上田秀男委員長が挨拶。多くの来賓から節目を祝う言葉が寄せられ、生徒代表の坂本匠生徒会長が、「学びの仕組みを作ってくれた先輩方への感謝の気持ちを忘れず、その情熱や志を引き継ぎ、社会で活躍できる立派な人材になれるよう努力する」と抱負を述べました。

記念公演では、21期生で和太鼓集団「鼓童」名誉会員の藤本吉利さんが、心の込もった唄や演奏を披露。卒業後の人生を振り返り、「大好きな太鼓で人を元気づけ、人をつなぎ、感謝や祈りの心を唄い

たいと思ひ取り組んできた。何事も心を込め、魂を込めてやれば道は開ける。皆も心から打ち込めることに出会い、頑張ってください」と後輩へ呼びかけました。

一葉をこ百葉に

特集 開拓者の志を受け継ぎ

須知高校創立70周年



140年前の開拓者たちが見た夢 農業技術の先駆け

同高の起源は140年前(明治9年)、当時の榎村京都府知事や府議会議員らが設立した京都府農牧学校にあります。日本農業の近代化をめざして現在の学校敷地と接する約2畝を選定し、米国からジェームズ・オースティン・ウィード氏を指導者に迎え、新たな農業技術を実践・普及する人材育成を開始しました。しかし、3年後に廃校となり、28年後の明治40年、同地に船井郡立実業学校が開校。京都府や郡是製糸と連携し、養蚕業の振興を支えました。大正11年には甲種中等学校の京都府立須知農学校となり、10年後に

は林業科を併設して京都府立須知農林学校と改称。農牧学校跡地を開墾し、植樹したのが現在の学校林です。太平洋戦争終結後の昭和23年、6・3制度の導入から府立須知高等学校となりました。

農牧学校当時の西洋式農具や教科書は同高に残るものの、その歴史資料はほとんどなく、詳しいことはわかっていませんでした。

歴史研究をリレー

全国高校生歴史フォーラムで優秀賞

昨年11月、生徒有志による府農牧学校の歴史研究班が奈良県で開催された第11回全国高校生歴史フォーラムで研究成果を発表し、優秀賞を受賞しました。

研究班は、蒲生野を開拓した主任教諭ジェームズ・オースティン・ウィード氏にちなみ「ウィード研究班」と名づけ、平成25年度から調査・研究活動を引き継いでいます。発表では、



◀ウィードが授業に用いた開墾の農具。柄には姓らしき焼印が入っている。

収集資料を歴史学の視点で推量し、ウィードの志や奮闘、廃校要因などをまとめました。北海道札幌市と東京都駒場の日本二大農牧学校に並ぶ農業教育発祥の地とする視点を補強しています。生徒らは「いかにウィード先生の意志を汲み取るか話し合った」と振り返ります。

どのようにして調査を進めたのでしょうか。

▼式典に先立ち、府農牧学校資料館の前でテープカットを実施。



▼ウィード研究班の生徒が展示物の説明を行い、式典の来賓らが見学。



▲府農牧学校で使用した教科書(同高所蔵)全9冊は化学、地質学、綿等作物栽培、獣医学など広範囲にわたる



▲式典で式辞を述べる平田校長



◀大阪市内で就職後、新潟県佐渡市で活動する鬼太鼓座へ入団した藤本吉利さん(角)



廃校直後に作製された丹波国船井郡蒲生野牧畜場一円実測図(明治13年/京都府立京都学・歴史館所蔵)を閲覧する生徒たち(平成26年)。原寸大の複製を農牧学校資料館に展示している。

生徒の手紙が語る集団退学の背景 廃校になった原因とは

研究班の調査は、府立京都学・歴史館で発見した蒲生野実測図に始まり、府内外の公共機関に点在する史料を探しました。平成28年度にはすべての目録を検索し、農牧学校当時と思われる史料群30点の中から、上野家文書(京都学・歴史館所蔵)に「蒲生野農学校」の署名を発見。「思わず手を叩いて喜んだ」と辻垣晃一顧問教諭は振り返ります。さらに、署名の捺印が同高保管の農牧学校教科書の印と同一であることを確認し、史料群が

一次史料である可能性が高まると、手分けしてすべての古文書を現代語に翻刻。そして、農牧学校生徒の山本弥寿夫氏が書いた手紙や願書、学校職員が書いた学資金明細表などの一級史料が判明しました。また、鈴木家文書、山嶋泰三文書(京都市歴史資料館所蔵)に廃校要因の手がかりとなる記載を発見。府農牧学校が学資金を生徒や生徒の出身地域の負担としたため、過重な

学資金の負担やその用途、ウィードの授業に不満を募らせた生徒が集団退学し、運営資金が調達できなくなったことが原因ではないかと考えています。「1879年(明治12年)から4年分の京都府議会議事録を閲覧したが、農牧学校に関する議論の記録がなかった。その理由を調べたい」と原因を究明します。

明治初期に京都府で活躍した外国人の業績を記す御備外国人事蹟調(同高所蔵)によると、ウィードの教え子は最大50人で、授業は通訳が付き、農業技術や家畜の取り扱い、投薬などを教えました。実習中は英語の使用を指示したとのこと。鳥を撃つ名手で、放課後は猟犬

『一葉を百葉に』 農業技師ウィードとは

近代文化遺産の継承と活用 百年前の学校のリアリティ感じて

資料館は、これまでの研究成果や農具など21点を展示しています。農牧学校を後世へ伝える拠点として

友人の勉強の遅れや学資金の使い道など、生徒の日常が綴られている」と学校生活のリアリティを伝える一コマを紹介。「自分たちの学校に長い歴史があることを知り、関心を持つきっかけになれば」と願います。



須高美術部「木日会(もくじつかい)」が記録に基づいて描いたウィード想像図

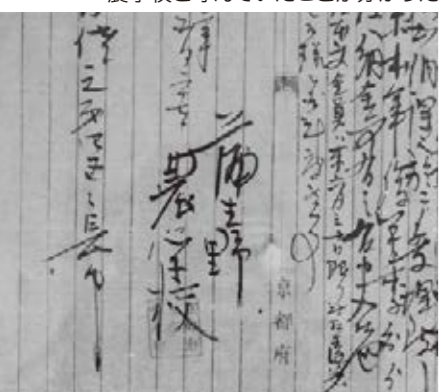
辻垣教諭は、「生徒による資料解説を軌道に乗せて、学校と地域が連携して支える資料館をめざしたい」と意欲を燃やします。生徒の子孫宅に眠る関連史料の発掘や新史料の翻刻、町内に残る

公文録によると、農牧学校へ赴任する前年の1875(明治8)年当時、ウィードは47歳。母国のことわざ「二葉を二葉にすれば社会に利益をもたらす」を引用し、「蒲生野の地では一葉を百葉にできる」(『勸農新報』創刊号)と抱負を述べており、志を抱いて臨んだことが伺えます。廃校後は、ウィードが神戸居留地から大阪川口居留地へ移り、製水会社のマネージャーや川口居留地議会の議長を務めたことが分かっています。

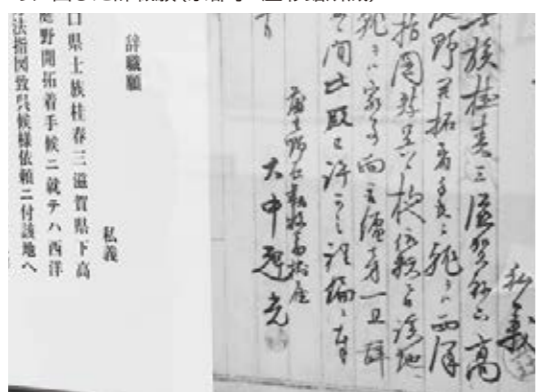
て教室の一室を改装しました。公園管理コースが学校林を再整備した「ウィードの森」と合わせて見学し、農業教育発祥の往時を感じることができます。研究班3期生の水口皓太さんは、「山本弥寿夫さんの手紙には、

農牧学校の痕跡探しなど調査は山積んでいます。「ウィードはまだ謎の人物。その名が話題になっても実際は分からないことばかり」と東麻衣さん。ウィードのチャレンジ精神にならない、歴史をひも解く挑戦は続きます。

▼公文書の署名から当時は蒲生野農学校と呼んでいたことが分かった



▼滋賀県の指導要請を受けた農牧学校職員が赴任するために出した辞職願(京都学・歴史館所蔵)



▼明治11年の生徒の学資金明細表(上野家文書/京都学・歴史館所蔵)



▼須高感謝祭でウィード展を開催し、毎年度の研究成果を公開してきた



▼寮生活を送る生徒が家族にあてて書いた手紙



産学公連携のICT機能活用授業 下山小学校で環境学習

京都府は学校や企業と連携し、ICT機能を活用した環境教育を試みています。モデル授業実施校の下山小学校で12月11日、4年生の環境学習が実施されました。

児

童らは、富士通株式会社の赤松志津代さんの指導で、

自然の回復力を超える森林伐採が生態系を崩している現状を学び、環



境負荷を表す指標エコロジカル・フットプリントを使って自分の生活を見直しました。
授業は、児童がタブレットに回答を記入するとパソコンへデータが送信され、モニターに集計結果や正答率などが瞬時に表示される仕組みで、全員の意見や回答、傾向などを共有しながら学習を進めました。
資源を大切にすることを考えた児童らは、「なるべくエコマークのある商品を買う」「なるべく再生できるものを再生し、捨てるものを少なくし、酸素を増やすために森林を大切に」など意識を改めました。

▲1人1台配付されたタブレットに回答を入力すると、全員の回答や集計結果などが前のモニターに表示された(下山小)

表彰 援護事業功労者厚生労働大臣表彰

戦没者遺族援護活動の推進に尽力 前田 正さん(八田)

京都府遺族会南丹船井支部副支部長の前田正さん(八田)に、戦没者遺族援護功労として厚生労働大臣表彰が贈られました。

前田さんは、旧瑞穂町松山地区会長などを歴任後、平成11年から南丹船井支部副支部長として、高齢化する会員の諸問題に取り組み、きめ細かな地域活動を実施。一般財団法人京都府遺族会監事や戦没者遺族の

相談員も務めるなど、26年以上にわたり府遺族会活動の推進や会員の福祉の充実に尽力してきました。「遺族会の運動が戦没者遺族を支える制度の創設につながったこともあり、表彰は、そうした会員皆さまの頑張りに対していただいたもの」と受け止めています。



戦後72年の今日、「戦争体験のある世代が減り、遺族会のあり方に課題はあるが、戦没者のことを忘れず折々に平和について思う機会をもってほしい」と望み、「日ごろの会話の中でも相談を受けることはできるので、気軽に話してください」と相談員として心安く声をかけ合える関係づくりを大切にされています。

若者の定着と就職支援に 須知高校生が町内企業で就業体験

京丹波町産業ネットワークに加入する企業と須知高校が連携し、就職を希望する生徒を対象に就業体験を実施。2年生23人が12月13日から2日間、町内の製造業11社が受け入れ、ていねいな指導を行いました。

就

業体験は、若者の定着や生徒の就職支援、高校活性化の一環として実施しました。企業には意欲ある人材の確保となり、生徒にとっては就業イメージを具体化して学習に取り組めるなど相互効果が期待できます。生徒は、事前に各社の概要や接遇を学習し、関心のある分野を選択しました。



▲教わりながら慎重に作業を進める生徒(アズビル京都株式会社・鎌谷下)

流量計測機器を作るアズビル京都株式会社で部品加工を体験した生徒は、「難しい作業だが分かりやすく教えてもらった。一つ一つの作業を細かなところまで、ていねいにしなければならぬので責任感を強く感じた」と集中して取り組み、「進路の検討にとっても役立つ経験になった」と手ごたえを感じていました。



▲商品を梱包する生徒たち。「実際にやってみて難しさが分かった。時間が早く過ぎる」と実感。(野崎印刷紙業株式会社・水戸)

人の動き

異動のあった委員を報告します。(敬称略)

就任

教育委員(任期4年)

藤田道子(西河内・再任)

津田勝二(橋爪・新任)

監査委員(任期4年*選出区分)

山下靖夫(橋爪・新任*議会選出)

公平委員会委員(任期4年)

片山俊明(本庄・再任)

固定資産評価審査委員(任期3年)

岡花芳樹(質志・再任)

選挙管理委員(任期4年)

北村優幸(豊田・新任)

湊 敏(須知・再任)

田中 強(鎌谷中・再任)

正田恭文(小畑・再任)

人権擁護委員(任期3年)

林 啓治(質美・新任)

和久田正八(長瀬・再任)

退任

教育委員

櫻井博規(三ノ宮)

監査委員

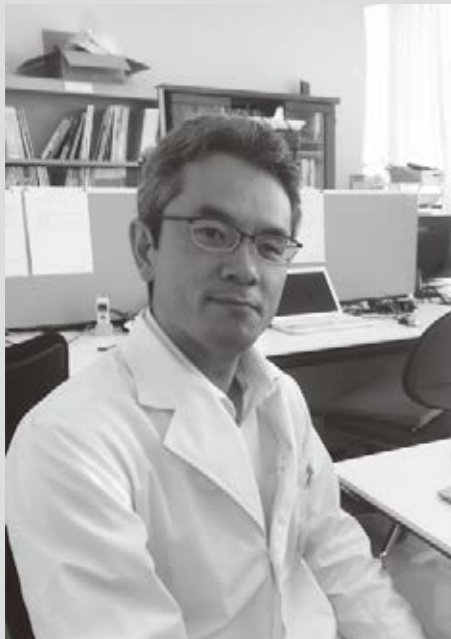
篠塚信太郎(実勢)

選挙管理委員

人見 亮(豊田)

人権擁護委員

谷 碩子(質美)



Dr's Message
いきいき健康術 第125回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『健康食品 利用していますか』

ほしの あつし
星野 温 医師
毎週火曜日の内科外来担当
京都府立医科大学 循環器内科

健康食品と医薬品の違い

「血圧〇〇〇を超えると△△△」、「ポイント
は□□を代謝する力」などテレビCMでもお馴染
みのものをはじめ、健康食品があふれかえ
っています。宣伝を見ると健康食品で血圧が
下がって、ダイエットもできて、膝の痛みも無
くなる、ということ期待してしまうかもしれま
せんが、実際のところはどのようなでしょう？

健康食品はマウスなどの動物実験で有効性
が認められ、効果が『期待できる』成分を含
み、実際にヒトでの試験で副作用も効果も『確
認されなかった』ものが商品として売られてい
ます。ヒトで明確な効果がある場合は医薬品
となり、健康食品よりはるかに厳しい審査をク
リアして初めて商品化されます。そのため宣伝
でも事実と異なることは言えないので、「血圧
が下がる」、「体重が減る」といったことは言
われていません。ただ巧みな言葉使いで治療
効果があると勘違いされている方も多いため
から、消費者庁が「健康食品に関する新しいパン
フレットとQ&A」を公表し、主に5つの疑問に
答えています。

健康食品に関する5つの疑問

- 健康食品で病気が治る？
- 天然・自然由来のものが原料なら安全？
- 専門家の研究結果と同じ効果がある？
- 体験談は信用できる？
- 一時的な体調不良は効果の証拠？

同じような疑問をお持ちの方も多いかも
しれませんが、答えは全て“ノー”です。症状
を軽くしたり病気を治したりする効果はあり
ませんので、それらを期待する場合は病院で
相談してみてください。あくまで健康食品は、
『健康の維持・増進への働きを期待する食
品』ですので、上手に利用していただければ
と思います。

京丹波町病院 電話 0771-86-0220
町立医療施設の敷地内は全面禁煙です
ご理解とご協力をお願いします

「ご家庭で不用になった物を買
い取ります」という、買い取りサー
ビスによるトラブルが後を絶ちま
せん。便利なサービスですが、中
には、指輪やネックレス、和服など
の商品を強引に安価で買い取って
いく「押し買い」による被害も急増
していますのでご注意ください。

事例

- ▼電話では「いらない着物を買
取、査定だけ」と言われたので来
てもらったが、「指輪やネックレス
を売ってくれ」と言われた。
- ▼業者と契約後、クリーニング
申し出たが、「買い取りの場合は
クリーニングオフできない、キャン
セル料がかかる」と言われた。
- ▼母の形見の指輪を買い取って
もらった。後になって返してほし
いと思ったが業者の連絡先がわ
からない。(何の書類ももらって
いない)
- ▼何度断っても同じ業者から電
話がかかってくる。

アドバイス

- ▼依頼しないのに、購入業者が突
然家に来て買い取ることは、法律
で禁止されています。業者が来
ても家に入れないようにしまし
ょう。
- ▼消費者が断ったにも関わらず
度も勧誘することは、法律で禁
止されています。
- ▼買い取りの電話がかかっても
も、売るつもりがなければきつ
ぱり断りましょう。
- ▼訪問を受けて「貴金属はない
か」など当初とは違う物品(貴
金属など)の売却を突然求めら
れたときは、きっぱりと断りま
しょう。
- ▼契約する場合は、購入業者
から契約書面をもらい、内容を
しっかりと確認しましょう。
- ▼契約書などの書面をもらっ
たら8日間はクリーニングが
できる場合があります。クリー
ニングオフ期間は商品の引き
渡しをせず、手元に置いてお
くことができます。
- ▼業者に買い取りを依頼する
ときは一人で対応しないよう
にしましょう。

くらしのガイド

不用品買い取りサービス にご注意！



「業者が強引に家に入ってきた」
「断っても帰らない」など
身の危険を感じた場合は
迷わず警察に連絡しましょう。

消費生活に関する連絡・相談先 ～お気軽にご相談ください～

京丹波町消費生活相談窓口
(役場住民課内)
電話 0771-82-3803
相談日 水・木曜日

南丹市の相談窓口も利用できます
南丹市商工観光課内
電話 0771-63-0100
相談日 火・金曜日



手話を体験する来場者

支え合うまちづくりをめざして

【福】 祉まつり2017盛況

京丹波町社会福祉協議会主催の「福祉まつり2017」第一部は12月8日、和知ふれあいセンターでボランティア活動功労者表彰を行い、理学療法士で落語家の日向亭葵さんが、落語とりハビリを融合させたエアリハ体操を紹介。第二部は17日、山村開発センターみずほで地域交流ワークショップを開き、来場者が要約筆記や手話、陶器の絵付けなどの体験コーナーをめぐるしました。

声援を追い風にたすきをつなぐ

【冬】 日和に京丹波町駅伝競走大会

第13回京丹波町駅伝競走大会が12月10日、和田の森のふれあい広場を発着点に開催され、計43チームが出場。選手らは熱い声援を受け、松山商店街を周回するコースを全力でつなぎました。

各部の総合1位は、1キロ6区間の小学生男子「丹波サッカースクール」23分24秒、同女子「京丹波フレンズ」25分49秒。1.65キロ5区間の中学生男子「チームG」30分56秒、同女子



松山商店街を駆け抜ける駅伝選手



投票立会人や事務従事者も生徒が分担した

投票所を再現して生徒会選挙

【選】 挙権年齢に備え本番さながら

和知中学校は12月13日、生徒が政治への関心を高めるようにと、本番さながらの投票形式で生徒会役員選挙を実施。校内に実際の投票箱や記載台を設け、生徒が選挙管理委員を務めました。

立候補者らは投票当日までの約1週間、支持を呼びかけ、直前の演説会で目指す学校像や具体策などを訴えました。投票を終えた生徒は、「候補者の本気が伝わってきた。投票は緊張感があった」と振り返り、選挙管理委



気持ちよく薪が割れる様子に見学者もすっきり



スギや広葉樹が運びこまれた木の駅プロジェクト

“ひろがる笑顔つながる心”

【人】 権週間にちなみ啓発や講演会

京丹波町人権啓発推進協議会と人権擁護委員などが12月2日、道の駅など町内5箇所で開催された29年度人権週間の街頭啓発を実施。同日、和知ふれあいセンターでいじめや人権について考える作文の表彰・発表と人権講演会を開催しました。



道の駅利用者へ人権啓発物品を渡した(道の駅「瑞穂の里さらびぎ」)

「蒲生野駅伝女子」31分26秒。一般混合「Win's」28分30秒でした。事前の申告タイムと実記録の差を競う、一般宣言タイムの部は「ママゴンタ!!」が優勝しました。

【府】 立林業大学校祭の「木の駅」

京都市立林業大学校の学校祭は「木と炎の暖かな世界」をテーマに開催。12月2日は、切り出した木材を町商工会商品券と交換する「木の駅プロジェクト」を行い、軽トラック7台分の木材が寄せられました。この取り組みは、切り捨て間伐材を資源活用すると同時に地域経済の活性化を目指すものです。「今年台風21号で折れた木などが多く寄せられた」とのこと。集まった木材は地域熱供給施設ボイラの燃料利用などを検討します。

折れた木も捨てずに資源活用

【府】 立林業大学校祭の「木の駅」

翌3日は、鹿肉カレーなどの屋台が並び、学校林ではアスレチックや薪割り体験、リース作りなどが楽しめました。

【小】と室天花さん(瑞穂中)を表彰。それぞれ、思いやりの心の大切さを呼びかける作品を発表しました。続く講演では、関西大学で人権問題を研究する石元清英教授が部落問題をとり上げ、偏見と誤解が残る現状を報告。人権教育において、「特定の困難を抱える人について語る手法は、自分と人権のかかわりが見えづらくなる。まずは自分自身の人権や身近な関係について考えることから始め、応用として社会が抱える人権問題を考えてほしい」と訴えました。



講演する石元教授



須知小唄を口ずさみながら踊りを楽しんだ

古き良き芸能の魅力を身近に

【須】 知小唄や落語に学ぶ

落語愛好家の山内幸博さん(粟野)と須知小唄愛好会(竹部弘子会長)が12月15日、丹波ひかり小学校で児童に伝統芸能の魅力を伝えました。児童は落語の歴史を学んで演目を観覧し、「落語は堅苦しいと思っていたが身近で面白い」と興味を広げました。また、須知小唄の歌詞にある行事や名所の由来などを教わり、「地域の特色に気づけた」「振り付けは覚えやすく、皆で踊ると楽しい」と一緒に踊りの輪を描きました。

「こんにちは赤ちゃん」コーナー申し込み募集

〈対象者〉町内在住で、申し込み時に生後1歳未満のお子さま
 〈申込方法〉お子さまの顔写真に申込書を添えて、役場または支所まで、持参・郵送・メールのいずれかで届けてください。申込書は役場本庁、支所、瑞穂保健福祉センターにあります。

【問】京丹波町企画政策課
 電話0771-82-3801
 Eメール
 kikaku30@town.kyotamba.lg.jp

義援金などの受付状況

熊本地震義援金 2,013,637円
 福島県双葉町復興支援募金 7,461,683円
 (平成29年12月31日現在)

ご寄付のお礼 *敬称略

大相撲京都場所実行委員会
 本部長 四方八洲男
 10万円(理由:CATVの協力にお礼として)
 京都南丹モロロジー事務所
 5万円(理由:生涯学習活動に活用してください)

ふるさと応援寄付金のお礼 *敬称略

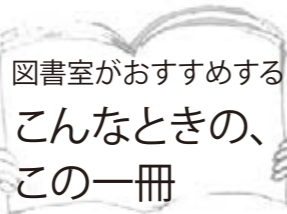
松岡美穂	1万円
原 善行	1万円
日野一夫	1万円
沖 華	1万円
越浦 豊	1万円
Gorshkov Victor	1万円
加藤元彦	1万円
佐竹壽夫	5万円
片山山治	10万円

*掲載内容は寄付者の了解を得ています

わたしたちの町

人口 14,552 (-32)
 男 6,904 (-20)
 女 7,648 (-12)
 世帯数 6,353 (-9)
 1月1日現在 / () は前月比

【表紙】 瑞穂小学校5年生が12月18日、地域連携教育協議会と町ふるさと体験資料館運営委員会にしめ飾りの作り方を教わりました。初めて作る児童が多く、手取り足取り教わり、友人と手伝い合いながら仕上げ、「お正月にいここに見せるのが楽しみ」と満足そうでした。



図書室がおすすめ
 こんなときの、この一冊

『冷え知らずのしょうがレシピ』
 早乙女 孝子・著 / PHP研究所

ますます寒くなる時期、手先・足先・腰の「冷え」が気になりますね。この「冷え」を放置しておくとしめこり、頭痛といった体への不調につながりかねません。そんな時、頼りになるのが古くから知られる生姜です。生姜を食べると、体の芯からじんわりと温まり、血行が良くなります。生姜を食べることで体の冷えが少しでも緩和できたらよいですね。そんな生姜を使ったレシピがたくさん掲載されていますので、一度試してみてください。



(和知ふれあいセンター図書室 宇野二美さん)

【図書室ご案内】 中央公民館(蒲生)、山村開発センターみずほ(大朴)、旧梅田保育所(鎌谷下)、三ノ宮基幹集落センター、質美振興センター、和知ふれあいセンター(本庄)
 【貸出期間】 2週間 【貸出冊数】 1人1回5冊まで

チャレンジ! 頭の体操クイズ

Q 現在、健康状態に関する言葉がいろいろ出てきていますが、加齢に伴い、筋力や心身の活力が低下した虚弱状態のことを〇〇〇〇と呼びます。さらに歯周病により歯が抜けるなど、高齢期の口腔機能の低下をオーラル〇〇〇〇と呼びます。

111111 (正解)

【お詫びと訂正】

広報京丹波12月号に以下のとおり誤りがありましたのでお詫びし訂正します。
 9ページ 3段目 19~20行目
 (誤) 元京都農協丹波支店生産振興会長
 (正) 京都農協丹波支店生産振興会長
 13ページ 1段目 5行目
 (誤) 万燈灯山
 (正) 万灯里山

認知症等徘徊SOSネットワークにご協力ください

高齢者の皆様の安全のために

【登録の申し込みや問い合わせ先】
 保健福祉課 地域包括支援センター
 電話0771-86-1370

認知症等徘徊SOSネットワークとは

認知症などで記憶力や判断力が低下すると、慣れた道でも迷ったり、家に帰れなくなってしまうことがあります。SOSネットワークはそのような方を地域ぐるみで早期発見につなげるしくみです。

行方不明になる可能性のある方を事前登録

1 認知症などの病気で、行方不明になる可能性がある方の特徴や連絡先、顔写真などを事前に登録します。万が一、行方不明になったときは速やかに関係機関へ情報提供し、早期発見と帰宅に役立てます。登録いただいた情報は公開範囲を指定できます。

見守りQRコードシールを配付

2 見守りQRコードシールには、京丹波町地域包括支援センターへつながる登録番号とQRコードが記載してあり、行方不明時に発見者が手持ちの携帯電話でコードを読み取ると、京丹波町地域包括支援センターの連絡先が表示され、速やかな身元確認や保護につなげることができます。

※登録者の個人情報は表示されません。(右上写真)

シールは衣類や靴、カバンなどに簡単に貼り付けることができます。事前登録された方で、希望される方に配付します。

まずは、やさしく、正面から声をかけてください



コードを読み取った画面



かばんや上着、下着や帽子などに簡単に貼り付けられます。

見守りQRコードシール



このシールを付けている方が、道端やお店などで座りこんでいたり、立ちすくんでおられたら、まずはやさしく「こんにちは」と

正面から声をかけてください。名前や住所が答えられない場合、携帯電話でこのシールのQRコードを読み取って、地域包括支援センターや警察署へ連絡をお願いします。

また、このシールを付けておられなくても、前述の様子がみられる方がありましたら、地域包括支援センターや警察署に連絡をしてください。

五輪出場に向かって

山下天海さん（質美）



「海外遠征は初めて。すごく緊張した」昨年11月、16歳以下のホッケー日本代表チームの一員として、オーストラリアやマレーシアの代表チームと戦った。「オーストラリアの選手は、身長が高くて手足が長い。一人の守備範囲が広くて走りも速く、力があるのでス

トロークが強い」と体格差を目的の通りにし、マレーシア選手の戦法の違いを実感しつつ、予選リーグを勝ち抜き、チームは準決勝へ進出した。

日本代表の選考会は9月中旬、栃木県に全国から約70人が集まり、3日間の合宿で技術・体力・

人間性・将来性などを総合的に評価された。生活面も審査されるため、「積極的にコミュニケーションをとり、気配りや早目の準備を心がけた」とのこと。瑞穂中の顧問で日本ホッケー協会役員の久保克敏

教諭は、「普段から高い意識を持って練習していたので、自分の力を発揮できていた」と振り返る。ホッケーは小学1年生の時、5歳年上

の先輩に憧れて始めた。瑞穂中学校女子ホッケー部キャプテンとしてチームを率い、昨年は近畿大会で準優勝、全日本中学生選手権大会はベスト8入りを果たした。身長154センチと小柄ながら、攻めも守りもこなすミッドフィルダー。「周りを見るのが得意。いつも一歩先のパスをイメージしている」と長所を生かし、目指すは「チームの皆から好かれ、トリッキーで技術力のある選手」。

さくらジャパンと同じユニフォームを手にして、「コツコツ努力してきたことが認められたと思う、すごく嬉しかった」と同時に日本代表の実感がわいた。「次の目標はU18（※）で活躍できること。インターハイ優勝も目指したい」と段階を踏んだ先には五輪出場も見える。こうと決めたらあきらめない。「頑固というか、ねちっこいくらい（笑）」持ち前の負けず嫌いという明るさで、夢に向かって進む。

※U18…ユース男子・女子。日本ホッケー協会が強化事業の一環で実施する18歳以下の代表選手。